

NEWS TOPICS

2020.5

電気推進船普及へコンソーシアム設立

当社と旭タンカー株式会社、出光興産株式会社、株式会社エクセノヤマミズ、東京海上日動火災保険株式会社、東京電力エナジーパートナー株式会社、三菱商事株式会社の7社は、ゼロエミッション電気推進船（EV船）の開発、実現、普及に向けたさまざまな取り組みを通じて新しい海運インフラサービスの構築を目指す「e5（イーファイブ）コンソーシアム」を設立しました。メンバー各社それぞれの強みを持ち寄り、内航海運の船員不足や温室効果ガス（GHG）排出削減などの課題の有力なソリューションになり得るEV船の普及を推進します。



2020.7

砕氷LNG船が日本初寄港

当社と中国遠洋海運集团有限公司の合併会社が保有し、当社が船舶管理・運航するロシア・ヤマルLNGプロジェクト向け砕氷LNG船“VLADIMIR RUSANOV”が7月23日に東京湾・扇島のLNGターミナルに初入港しました。砕氷LNG船が日本に入港するのは史上初めてです。本船はロシア・サベッタ港のヤマルLNG出荷基地を6月29日に出航した後、北極海航路を東側に向けて航行し、ベーリング海峡を経由して日本までLNGを輸送しました。



2020.8

“畿内丸”と“さんふらわあ”が「ふね遺産」認定

日本船舶海洋工学会が歴史的で学術・技術的に価値のある船と関連設備を認定する「第4回ふね遺産」に、当社グループと関わりのある2隻が新たに認定されました。“畿内丸”（1930年竣工）は外国船社のディーゼル船の運航速度が13～14ノットだった当時に18ノットを達成し、日米航路の航海日数を大幅に短縮しました。“さんふらわあ”（1972年竣工）は「海のバイパス」として発展してきた日本の長距離フェリーの歴史の中で「クルーズフェリー」の先駆けとなりました。



2020.9

「商船三井サービスサイト」をリリース

当社は、サービスの利用者であるお客様が必要とされる当社の事業活動に関する情報に特化した専用ウェブサイトとして、「商船三井サービスサイト」を立ち上げました。サービスサイトとは、さまざまなステークホルダー向けに幅広い情報を紹介する企業サイトとは異なり、当社のサービスをご利用・ご検討いただくお客様に対し、お客様それぞれの検討ステージやニーズに沿った内容を掲載・発信していく独立したウェブサイトです。今回第一弾としてFSRU（浮体式再ガス化設備）事業、重量物輸送、自動車輸送の三つのサービスに関するページを開設しました。サイトは右記よりご確認ください。 <https://www.mol-service.com/ja>

2020.11

クルーズ船“にっぽん丸” 運航再開

当社グループの商船三井客船が運航する“にっぽん丸”が、今春の2カ月におよぶ改装工事を経て、新型コロナウイルス感染拡大防止を徹底した上で運航を再開しました。年内は2泊程度のショートクルーズを行い、冬の定番クルーズのほか、新機軸のクルーズとして「にっぽん丸Luxury」を横浜と神戸で実施します。最新のクルーズ情報につきましては、下記よりご確認ください。

<https://www.nipponmaru.jp/cruise/list.html>

